



みらい創造機構
MIRAI SOUZOU

みらい創造二号ファンドが
東工大・高専関連ベンチャー3社への新規投資を実行致しました
～バイオ、モビリティ分野への投資を実行～

2021年12月27日
株式会社みらい創造機構

株式会社みらい創造機構（略称：みらい創造機構、代表取締役社長：岡田 祐之、所在地：東京都渋谷区）を無限責任組合員とする「みらい創造二号投資事業有限責任組合（通称：みらい創造二号ファンド）」は、バイオ、モビリティ分野での活躍が期待される東工大関連ベンチャー2社、高専関連ベンチャー1社への新規投資を実行致しました。今後も、東工大・高専からのイノベーション創発の一層の推進を目指し、東工大や LP の皆様、他の連携先と密に連携しながら、ベンチャーの創出、投資、育成支援を進めてまいります。

【新規投資先】

1. 株式会社 digzyme

事業：バイオインフォマティクスによる酵素開発、
化合物生産及び分解のバイオプロセス開発

種別：東工大“発”ベンチャー（東工大発ベンチャー称号 104号）

URL：<https://www.digzyme.com/>



2. 株式会社 Striemo

事業：揺動三輪電動スクーターの開発・製造・販売

種別：東工大“人”ベンチャー（森代表取締役が東工大博士課程修了）

URL：<https://striemo.com/>



3. NOVIGO Pharma 株式会社

事業：注射に代わる次世代経皮吸収製剤の開発及び販売

種別：高専関連ベンチャー（石濱代表取締役が北九州高専卒業）

URL：<https://www.novigopharma.co.jp/>



【当社ファンドの特長とこれまでの取り組み、今後の投資領域について】

当社ファンドは、「東工大」「高専」関連を中心に、技術と技術者を核とするベンチャー企業への投資を積極的に行っております。宇宙/機械、半導体/電子機器、素材/化学、医療/ヘルスケアテック、センサ/IoT、AI/ビッグデータ、エンタメ/スポーツテック、建築/不動産テック、教育テック、HRテック等幅広い領域の29社に対し投資を実行してきました。今後も多様な業界・領域のポートフォリオを組んでいきます。

<当社ファンド投資対象>

- 1) 東工大“発”ベンチャー：東工大の研究成果を活用したベンチャー
- 2) 東工大“着”ベンチャー：東工大の技術・研究成果を導入、又は導入予定のベンチャー
- 3) 東工大“人”ベンチャー：東工大の在校生・卒業生・教員等が創業/役員として経営責任を担うベンチャー
- 4) 高専関連ベンチャー：高専の技術・研究成果を活用したベンチャーや、在校生・卒業生・職員が創業/役員として経営責任を担うベンチャー
- 5) その他の大学・研究所関連ベンチャー/企業からのカーブアウトベンチャー

【みらい創造機構について】

みらい創造機構は、2016年に東京工業大学と社会連携活動の推進に向けた組織的連携協定を締結し、33.4億円の東工大関連ベンチャーキャピタルファンドを設立・運営しております。2020年には高専キャリア教育研究所を100%子会社化し、2021年に設立した2号ファンドにおいては、投資先を東工大関連ベンチャーに加え高専関連のベンチャーにまで対象領域を広げて活動しております。

投資実績としては、現在までに29社への投資を実行し、東工大発ベンチャー称号保有する投資先の株式会社ツクルバ、KIYOラーニング株式会社が、2019年、2020年と連続して東証マザーズに新規上場、2021年には株式会社QDレーザが新規上場し、3年連続で3社が上場しています。

大学系VCであるQBキャピタル合同会社、京都イノベーションキャピタル株式会社、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社や中小機構、北九州市と連携協定を結び大学関連ベンチャーをとりまくエコシステム形成を進めています。

<お問合せ先>

株式会社みらい創造機構

TEL : 03-6311-6958

E-mail : info@miraisozo.co.jp

URL : <https://miraisozo.co.jp/>